**新しい生活様式を踏まえたレディースバドミントン大会の運営方法について**

新型コロナウイルス感染防止のため、新しい生活様式や日本スポーツ協会の指針を参考に、大会における運営方法のガイドラインを新潟県レディースバドミントン連盟で独自に定めるもの。運用は当面の間とし、今後日本バドミントン協会において新しいガイドラインが示された場合などはそちらを優先する。

**選　　手**

 １．　発熱や体調不良の方は入館しない。受付時に健康状態確認シート(事前配布）を提出する。

 ２．　棄権時は会場に行かずメール及び電話等で連絡する。

 ３．　外履きは袋に入れ自分で管理し、下駄箱は使用しない。

 ４．　選手はマスク着用で入館する。**各参加者で手指消毒液を持参する。**

 ５．　入館後もこまめに手洗いとうがいを心掛ける。

 ６．　開会式及び閉会式はアリーナで行わない。表彰については各クラス・級ごとに呼び

　　出し個別に行う。(省略する場合もある。)

 ７． ウォーミングアップは一斉に行うと密集状態になるため、時間を区切って行う。

 それぞれの練習時間以外はスタンドで待機する。

 8．　自身の試合・役割（敗者審判等）が終了したら速やかに帰宅する。

 ９． ゴミは必ず各自が持ち帰り、自宅で処理すること。

10． 出場選手以外の応援者の入場は認めない。

**ゲーム**

 １．　試合開始前と終了後のあいさつ時に、相手チーム選手と握手はしない。

 ２．　選手同志でハイタッチや大きな声での掛け声は慎む。

 ３． 主審・線審はマスクを着用する。コールは必要最低限とし（「プレイ」「フォ

　　ルト」「レット」「ゲーム」等）で行う。線審はコールせず指定の合図のみとする。

　　バインダー、得点版及び線審の椅子等についてはゲーム終了後消毒をする。

 4． シャトルの交換は選手が直接筒から取り出す。

 5． コートサイドにかご等は設置しないのでバック等を所定の場所に置き、ドリンク等

 を収納しておく。

**本　部**

 １． 密を避けるように本部を設置する。

 ２． 可能な限り常時、窓や扉を開放する。換気をこまめに行う。

 ３． 使用物品については管理徹底する。（消毒等について）

 4． 常時選手等が密にならないように常に配慮する。

令和４年 ２月

新潟県レディースバドミントン連盟